

会員の皆様に支えられて50年




# 交通安全みえ

'05/仲秋号

No. 143

平成17年8月20日発行

発行所 財団法人 三重県交通安全協会 三重県交通安全活動推進センター  
 〒514-0004 津市栄町1-954 三重県民サービスセンター5F TEL 059-228-9636 URL <http://www1.ocn.ne.jp/~mieankyō/>



## 秋の全国交通安全運動

### 平成17年9月21日(水)~30(金) の実施計画

キラッキラッ 光るおしやれで 行つてらっしゃい

### ●運動の基本 高齢者の交通事故防止

#### 運転者・同乗者は…

- 病院、老人福祉施設等の付近では高齢者の歩行に考慮した運転をする。
- 高齢者の行動特性や運動能力を理解し、保護意識を持って思いやりのある運転をする。

#### 家庭・地域では…

- 身近で起きた高齢者や子どもの交通事故について家庭で話し合い、交通ルールを守り正しい交通マナーを習慣づける。
- 交通安全講習会等各種行事に家族ぐるみで参加し交通安全の意識の高揚を図る。

#### 職場・学校等では…

- 事業所等では、高齢者を見かけたら、速度を控え、思いやりのある運転をするよう指導する。
- 町内会等の地域住民の組織・事業所等において高齢者や子どもを事故から守るという保護意識の高揚を図る。

### ●運動の重点

#### ①夕暮れ時の歩行中と自転車乗用中の交通事故防止

#### 運転者・同乗者は…

- 夕暮れ時、自動車は早めのライト点灯に心掛ける。
- 交通混雑や視認性の低下など、夕暮れ時の危険性を認識し、安全運転に配慮する。

#### 家庭・地域では…

- 夕方から夜間の外出には、反射材を付け、自転車は必ずライトを点灯する。
- 自転車は乗車前の点検整備の励行と反射材の活用を図る。

#### 職場・学校等では…

- 朝礼、点呼時や会合の場で、飲酒運転の追放や、自動車の早めのライト点灯などの指導を徹底する。
- 自転車も、車両であることを認識させ、道路交通法の厳守と反射材の活用を図る。

#### ②シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

#### 運転者・同乗者は…

- 運転者と前席同乗者はもとより、後席同乗者もシートベルトを正しく着用し、事故の衝撃や車外放出から自分の命を守る。
- 乳幼児を同乗させるときは、子供の体格に合ったチャイルドシートを正しく使用する。

#### 家庭・地域では…

- シートベルトやチャイルドシートの着用効果、必要性について、家族みんなで話し合う。
- 各種行事において、ビデオによる啓発シートベルト着用効果体験車等を活用した体験型の教育・指導を実施する。

#### 職場・学校等では…

- 事業所では、シートベルトの着用効果を理解させ着用率100%を徹底する。
- 学校等では、児童生徒及び保護者に対し、シートベルトやチャイルドシートの着用効果を理解させ、車に同乗するときは必ず着用するよう指導する。

### 協賛店契約の追加により「協賛店制度」が充実します。



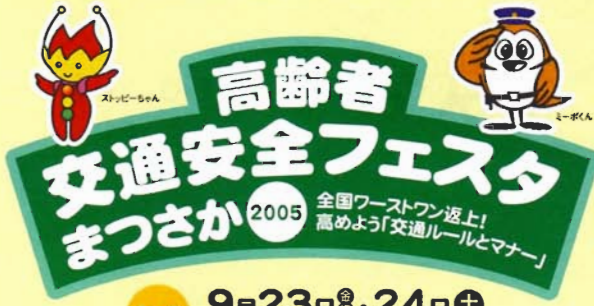
協賛店制度は、4月1日以後、順調にスタートしましたが、県下全体でもっと充実したものとするため、7月・8月を協賛店の追加期間としています。

会員の立場に立って利用価値の高い店舗の契約をお願いします。

……10月契約スタートの主なもの……

- 津エアポートライン 10%割引
- 日通 一般引越し 県内発送20%割引

# 「高齢者交通安全フェスタまつさか2005」開催



とき **9月23日(土)・24日(日)**  
 AM10:30~PM5:00 AM10:00~PM4:00

ところ **松阪ショッピングセンターマーム** セントラルコート及び東側駐車場

※雨天時は一部内容を変更して実施します。

## 主な催事

### セントラルコート

- 交通安全のぼり旗表彰式
- 白バイとの記念撮影
- 総合運転適性診断(CRT)
- 運転視力チェック
- 交通事故パネル・マップ展示
- 歩行者支援システム紹介・展示
- 交通安全啓発「俳句」「川柳」作品展示
- ウルトラヒーローと遊ぼう(9月24日)

### その他

- 交通安全のぼり旗展示

### 東側駐車場

- 子どもミニ新幹線
- 消防音楽隊演奏
- 交通安全教育車
- 反射材の紹介・販売コーナー
- 子ども運転免許証
- シートベルト体験車
- 交通安全創作キーホルダーの作成
- あやとり子ども自転車安全体験コーナー
- チャイルドシートの着用、体験、指導講習会
- パトカーとの記念撮影

# 交通安全「俳句」「川柳」募集

～交通安全「俳句」「川柳」作品コンクール～

「交通安全「俳句」作品コンクール」を次のとおり開催することとなりました。交通事故が増加傾向にあることを踏まえ、一人でも多くの方々に交通安全活動に対する認識を高めてもらう機会になればと考えたものであります。多くの方々の作品をお待ち致しておりますので奮ってご応募下さいませようお願い申し上げます。

**俳句** ○小・中学生の部 ○一般の部 ○高齢者の部(70歳以上)

**川柳** 特に部門の区別は、ありません

- ◆締切 本年9月7日(水)必着
- ◆応募方法 氏名・住所・年齢・電話番号を明記の上、郵送、FAXまたはEメールにて
- ◆応募作品について
  - ・応募者は、安全協会会員であるかどうかは問いません
  - ・交通安全に関するもの
  - ・作品形式は問いません(審査は内容のみで行われます)

- ◆優秀作品の展示  
 優秀作品には、当協会会長賞などを贈呈するほか、9月23日(祝)・24日(土)の両日開催の「交通安全フェスタまつさか2005」会場で展示します。



作品送付先 〒514-0821 津市垂水2566 免許センター内 三重県交通安全協会 更新時講習所  
 TEL 059-223-4520 FAX 059-223-4590 担当：前川  
 Eメール：mieankyo@topaz.ocn.ne.jp

## 三重県交通安全研修センターからのお知らせ

# 「聞く、見る、体験 楽しく学ぶ交通安全マナー」が研修センターのコンセプトです

三重県における運転免許人口は年々増加傾向にあり、自動車保有台数が運転免許人口を上回る本格的な「県民皆免許」「車社会」となっています。

そうした状況の中、交通安全研修センター『セーフティプラザみえ』は安全で快適な郷土三重を目指し、県民の交通マナーや交通安全意識の高揚を目的に、幼児から高齢者までを対象とした交通安全生涯学習施設として設置されています。

この施設は、視聴覚教材や交通安全研修機器を備えた屋内施設、自転車走行や自動車の危険時におけるハンドル・ブレーキ操作などを体験する屋外施設からなり、「聞く」「見る」「体験する」という人間の5感に訴える3技法を組み合わせた学習方法により、研修者が楽しみながら身をもって交通ルール・マナーを学ぶことができます。

入館・利用は無料です。団体でご利用の方は予約をお願いいたします。



### ▶研修項目

- 屋内**
- 1 展示ゾーン**  
 (1) スクラブルシアター (2) 四輪車の構造と特性 など
  - 2 視聴覚室**  
 三重県の交通情勢、改正道路交通法の解説、子供・高齢者の行動特性、ビデオによる交通安全研修など。
  - 3 シミュレータ室**  
 高齢者及びドライバーを主な対象とし、器材を使ってブレーキ反応テストによるチェックや自分の判断能力・危険をみぬく目をやしないます。

**屋外** ・自動車体験コース(要普免) ・自転車コース ・交通公園

### ●お問い合わせ●

〒514-0821  
 三重県津市大字垂水2566番地  
 運転免許センター4F  
 TEL: 059-224-7721  
 FAX: 059-224-7641  
 E-MAIL: info@safetyplaza-mie.com

<http://www.safetyplaza-mie.com>

# TSマークは安全、安心な自転車の証「事故の備えはTSで」

自転車に乗っていて「ヒヤッ」としたことはありませんか。転んでけがをしたり、歩行者とぶつかった相手にけがをさせたりするなど、自転車による事故でも大事に至ることがあります。そんなときに役立つのが「TSマーク」です。

「TSマーク」は、自転車を自転車安全整備店で点検または整備すると、安全な自転車の証として貼られるマークです。同マークには自転車運転時の事故で相手にけがをさせたときに補償する「賠償責任保障」と自らがけがをした場合の「傷害保険」の2つがセットで1年間付いています。保険料は個別に払う必要はありません。年に1回は「セフティちゃん」の付いた自転車安全整備店で点検、整備を受けましょう。

### ●TSマークに付帯する傷害保険と賠償責任保険の限度額

傷害入院15日以上 (一律) 10万円	死亡・重度後遺障害 (一律) 100万円	賠償責任(限度額) 2,000万円
------------------------	-------------------------	----------------------



## 第39回交通安全子ども自転車三重県大会開催

「第39回交通安全子ども自転車三重県大会」が7月2日(土)、安濃町の安濃町体育館で開催されました。

大会には、各地区交通安全協会管内の小学校各1チーム(18校・18チーム)が参加、学科テスト、実技テスト(安全走行テスト、技能走行テスト)について真剣な競技が展開されました。

大会には、三重県警察本部古川首席参事官、三重県自転車軽自動車商業協同組合森理事長、三重県教育委員会松葉室長、外多数の来賓の方々のご出席をいただきました。

競技終了後も、三重県自転車軽自動車商業協同組合の方々による自転車安全点検教室、警察音楽隊演奏等があり、有意義な大会となりました。競技の上位入賞者は次のとおりです。

- 優勝 宮川村立宮川小学校
- 第2位 一志町立波瀬小学校
- 第3位 四日市市立富州原小学校
- 第4位 玉城町立田丸小学校
- 第5位 熊野市立金山小学校
- 第6位 伊賀市立新居小学校
- 個人(一般) 喜早 里恵(田丸小学校)

- 第2位 前山 昂輝(波瀬小学校)
- 第3位 東 駿斗(宮川小学校)
- 第4位 加納 諒(河曲小学校)
- 第5位 長谷川 貴亮(波瀬小学校)
- 第6位 大森 成将(宮川小学校)



## 第33回二輪車安全運転三重県大会開催

「第33回二輪車安全運転三重県大会」が、6月5日(日)、津市高茶屋の三重中央自動車学校で開催されました。

本大会は、二輪車の安全運転技能とマナーの向上を図って、交通事故を防止しようと広く参加者を募集して、毎年開催しています。

大会には、三重県警察本部古川首席参事官、二輪車安全普及協会会長代理井上三重スパーカップ代表取締役、外多数の方々のご出席をいただきました。



した。競技は、若年者クラス・女性クラス・一般A(400cc以下)クラス・一般B(400cc超)クラスに分けられ、それぞれ法規履行走行・技能走行競技で行われました。競技には、当日参加の38名の優勝者は次のとおりです。

- 若年者クラス 優勝 澤下 大貴
- 女性クラス 優勝 濱口 小由美
- 一般Aクラス 優勝 瀧澤 孝司
- 一般Bクラス 優勝 小林 敬典

各クラスの優勝者は8月6日(土)・7日(日)鈴鹿サーキットで開催の二輪車安全運転全国大会に三重県代表選手として参加。

## 「セーフティ・シルバー・デー」(S・Sデー) 設定にともなう高齢者の交通事故防止対策

県内の交通死亡事故にしめる高齢者の割合は、全死亡事故の4割を占め、高齢者が原因となった交通死亡事故が目立っており、今後、さらに同種事故の増加が懸念されるところから、この度、三重県警察におきましては、毎月21日をみだしの「活動強化日」として設定し、高齢者の総合的な事故防止対策を実施していくこととなりました。

当協会も県警察と連携して毎月21日の高齢者を重点とする総合的な街頭活動の推進を図り、地域の実情に即した効果的な活動を展開して、高齢者の交通事故の防止を啓発していきます。



S・Sデー 久居地区の活動状況

# 交通安全協会は交通事故を減らすために、幅広い活動を行っています。



児童センターにおいて交通安全教室開催  
(桑名地区交通安全協会)

- 街頭での交通安全指導 (学童・お年寄りの街頭指導)
- 法令講習会の開催 (地域・職場での講習)
- 新入園、小・中学校への交通安全資材・器材の提供
- 交通安全広報 (新聞・テレビ・横断幕・チラシ・広報車による啓発等)
- 交通安全イベントの開催 (交通事故多発地域等)
- 優良運転者・交通安全功労者の表彰
- 交通事故無料相談



高齢者交通安全教室の開催  
(いなべ地区交通安全協会)



迷惑駐車追放キャンペーン実施  
(四日市北地区交通安全協会)

## 北から 南から (年間の地区の活動)



女性部研修会開催  
(四日市南地区交通安全協会)



高齢者交通安全塾開催  
(四日市西地区交通安全協会)

### 交通安全協会入会についてのお願い

交通安全協会は、各種の交通安全活動を行っておりますが、人の動き、種々皆さんの耳目に訴えるには経費が必要です。これらの経費のために皆さんから広く浄財を仰ぎ、これによって交通安全運動を支え発展させております。

悲惨な交通事故を1件でも減らすよう最大の努力をしておりますので、皆さんのご理解とご協力をお願い致します。

皆様に、ご協力いただきました会費は、ここに紹介させていただいたような居住地における交通安全協会の活動に活用させていただいております。



薄暮時の街頭指導実施  
(鈴鹿地区交通安全協会)



S・Sデー街頭啓発活動実施  
(龜山地区交通安全協会)



なぎさまち交通安全キャンペーン実施  
(津地区交通安全協会)



自転車点検の実施  
(久居地区交通安全協会)



県民運動交通安全大会開催  
(松阪地区交通安全協会)



街頭キャンペーン実施  
(大台地区交通安全協会)



街頭キャンペーン実施  
(伊勢地区交通安全協会)



海女さんの冷茶サービス実施  
(鳥羽地区交通安全協会)



高齢者交通安全アドバイザー研修会開催  
(尾鷲地区交通安全協会)



ミルミルウェブ作戦実施  
(熊野地区交通安全協会)



支部役員が道路標識の点検・補修を実施  
(鶴殿地区交通安全協会)



保護者と子どもの集い開催  
(伊賀地区交通安全協会)



大型店で広報啓発活動実施  
(名張地区交通安全協会)